

1 中干し

下の表を参考に茎数を確保できたら中干しを開始しましょう。
 実施期間はおおむね**5～7日**程度で、田面に小さなひびが入る程度に行いましょう。

強すぎる中干しは根にダメージを与えます。

【中干し開始目安】

栽植密度 (株/坪)	株間 (条間は30cm)	茎数 (本/株)
55	20	19～20
50	22	21～22
44	25	24～25



中干し後～穂ばらみ期は、間断灌水をしましょう。

効果

- ・無効分けつの発生を抑制します。
- ・ガス抜きをし、根への酸素供給を行います。
- ・根の活力が高まり、倒伏しにくくなります。
- ・地盤を固め、収穫時の機械作業を容易にします。

2 中後期除草剤

雑草が残っている場合は、中後期除草剤を使用しましょう。
どの雑草に、どの草丈まで効くのか、散布方法、水管理などを使用前に確認し、ラベル通りの散布をしましょう。

【農協で取り扱いのある中後期剤】

薬剤名	散布時期	効果のある雑草	田水面の状態
クリンチャー(粒・ジャンボ)	移植後7日～ノビエ4葉期	ノビエ、イネ科雑草	湛水
バサグラン(粒・液)	移植後15日～	広葉雑草	落水
レブラス (粒・ジャンボ・エアー粒)	移植後14日～ノビエ4葉期	ノビエ、広葉雑草	湛水
ワイドアタックSC	移植後20日～ノビエ6葉期	ノビエ、広葉雑草	落水

